

12月8日松本地区防災講演会 で感じたこと（アンケートより）

- ・いつやって来てもいい様に日頃から防災について常に考え行動できるようにしたい。
- ・防災は非常に大事なことです。知らないことが多く再度考えるきっかけとなった。興味を持って話が聞けた。次回お願いします。
- ・コミュニティの大切さを強く感じた。家の耐震対策の重要性。
- ・受援力により対応に違いがある事について考えさせられた。
- ・防災知識が少しいた。
- ・日頃の備え、各自の意識、自力で出来る事をする事の必要性を再確認できた。地域リーダーの必要性和平日の地域での仲間作りの重要性
- ・耐震対策の必要性、重要性。地域での声かけ
- ・自宅が耐震されているのか不安。近所の人達の助け合いも大事。日頃の訓練も大事。
- ・地区で食品等の備蓄をした方が良い。
- ・これからどう地域で組織づくりをして継続していくかが問題。自分達で3日は相互に助け合う気持ちが大事（行政の支援は3日は無い）
- ・継続して行っていていただくことが大事と感じた。
- ・改めて地震の怖さを実感しました。日頃の心がけの大切さを思います。
- ・被災現場（地震）での考え方や処置・手順等の有り方が良く理解できた。また、東日本大震災のビデオ、耐震の重要性などビデオ視聴でき大変有意義であった。
- ・実例に基づいた講話で、色々な気づきがあり勉強になった。
- ・とても良くわかりました。ありがとう。
- ・1人ではできない。コミュニティの力をかりる。情報、知識を身につけ発信する。
- ・困りごとを発信することの大切さ、自分から行動を起こすこと。
家が古いので耐震対策を考えたい。
- ・今日は来て大変良かったと思います。
- ・人と人とのつながりが重要。防災についてもっと勉強したいと思う。
- ・受援体制の確立

12
月
8
日
日
曜
日
日
直
防
災
安
全
部
会

